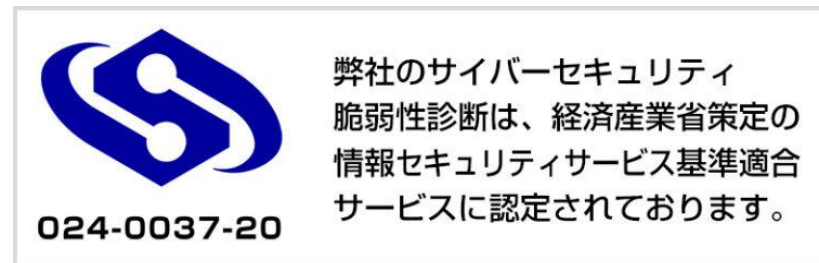


脆弱性診断からのシステムのハードニング作業紹介 プラットフォーム診断ツール 『イージス EW』御紹介 & ～ IoT機器の定期脆弱性診断 ～

2025年7月30日
株式会社 未来研究所

**ASM・レコナイ+脆弱性診断の決定版
イージスEW**

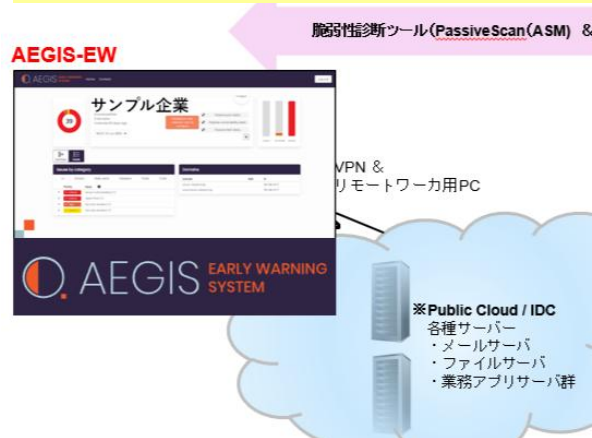


IoT機器メーカー・資産管理ツール提供メーカー様 への御提案

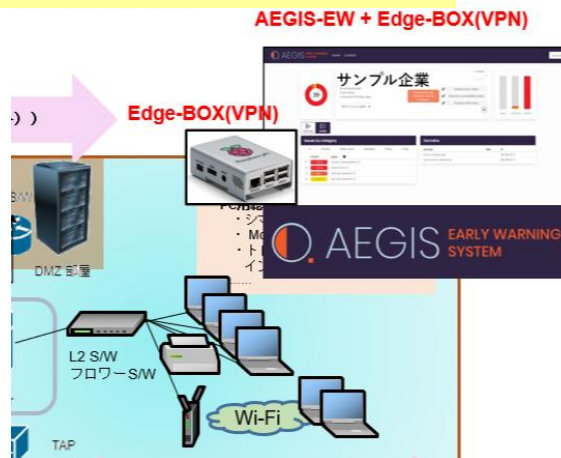
※弊社では、サイバーセキュリティ業務全般での御支援を開始させていただいております。
何なりとお声がけの方、宜しくお願い申し上げます

- 現状のイージスEWの診断対象は、
 - ー インターネット上：ASM・レコナイ/脆弱性診断
 - ー イントラの社内端末群：脆弱性診断
 - VPN-BOX（Edge-BOX）を介して、AWSパブリッククラウドで動作するイージスEWを中継する事で、インターネット版と同様のGUI上での診断結果管理が可能になります
 - ー 納品前機器検証サービス：脆弱性診断
 - キットセンターからインターネットに接続するためにSIM付ルータ+VPN-BOX（Edge-BOX）を介して、AWSパブリッククラウドで動作するSaaSのイージスEWを中継する事で、ブラウザ上でイージスEWのGUIによる診断結果管理が可能になります

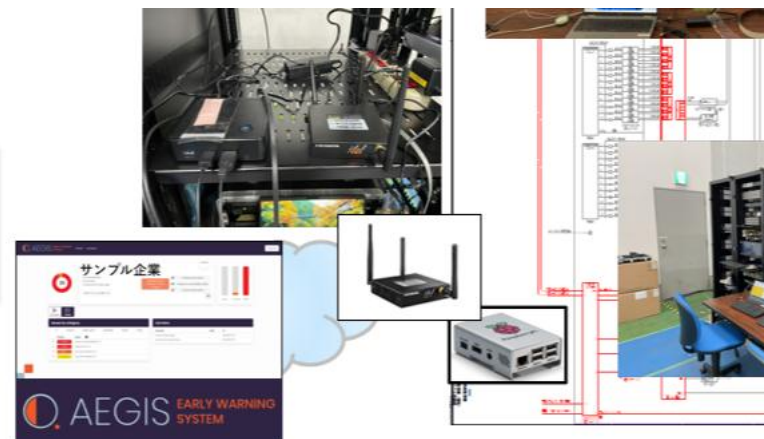
※インターネット上：ASM/脆弱性診断



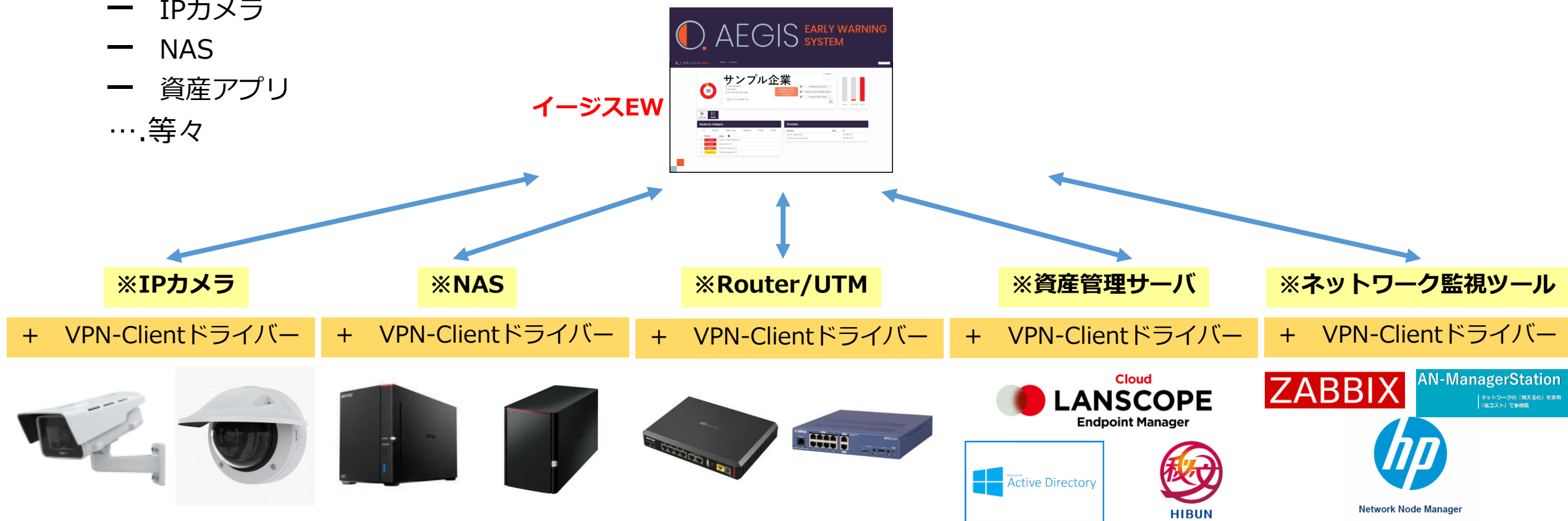
※社内端末群：脆弱性診断



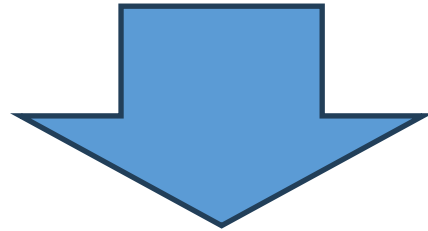
※納品前機器検証サービス：脆弱性診断



- IoT機器に対し、単発でも定期的脆弱性診断を実行できて、ゼロディ攻撃からも防御できる品質を実現できます
- IoT機器にはVPN-Clientソフト（弊社指定）を搭載することで、リモートで定期的にイージスEWによるプラットフォーム脆弱性診断を実施します
 - IPカメラ
 - NAS
 - 資産アプリ
 - …等々



- 必要なのは、イージスEWと通信するためのVPN-Clientドライバーをインストールするだけです
 - 貴社IoT機器のオプションサービスとして、定期プラットフォーム脆弱性診断を提供できます
 - 特定社会基盤事業者の案件にて、本機能を差別化として提示することができます
 - 仕様に入れ込めればベストです



是非、貴社商材で、動作確認をさせてください！

対象機器に、OSS、MS Windows系のOSが搭載されており、且つ、改造が入っていないことが、条件となります

- IoT機器の出荷前インフラ脆弱性診断結果を御提供
 - しかし…あくまでも出荷時の話であり、運用フェーズになると保証の限りではない…そこで
 - 定期脆弱性診断のオーダを促す
 - 顧客が特定社会基盤事業者の場合、脆弱性診断証明書は必須となります

貴社IoT機器/サーバ



出荷

エンドユーザ

- イージスEW定期診断実施に繋げ、ストックビジネスとする
- 該当ユーザのインターネット・イントラネットの全端末脆弱性診断に繋げる

Thanks